



中野えびす講

11月12・13日、市街地において「中野えびす講」が開催されました。初日には、七福神や紅白の衣装を身にまとった「百人えびす大行進」が行われ、道中でお菓子や福引の抽選券を振りまく「大盤振る舞い」が始まると、集まった人たちは一生懸命に手を伸ばしていました。夜には、北信濃ふるさとの森文化公園で花火が打ち上げられ、尺玉やスターマインが秋の夜空を彩りました。2日目も、えびす市やはたらく車試乗・展示のほか、七五三行列などが行われ、市街地は大勢の人で賑わいました。



消費生活講演会

11月5日、間山温泉ぼんぼこの湯大広間において「中野市消費生活講演会」を開催しました。当日は、「知れば安心～消費者トラブル笑ってガード～」と題し、落語家の3代目林家染二さんが、悪質商法の被害に遭って追い込まれても、悲しまずに笑って相談することが大切などとユーモアを交えながら講演しました。訪れた皆さんは、特殊詐欺や消費者トラブル回避について、笑い声を上げて楽しく学んでいました。



青少年健全育成推進市民集会

11月6日、市民会館ホールにおいて「第12回中野市青少年健全育成推進市民集会」が開催されました。当日は、「明るい家庭・地域を築くための作文」の入賞者表彰と優秀作品発表が行われたほか、中野平中学校生徒会や中野西高等学校ダンス部による活動発表、(株)長野パルセイロ・アスレチッククラブの大橋良隆さんによる講演会が行われました。最後には、「明るい家庭づくり」の推進などを集会宣言とし、閉会しました。



～童謡・唱歌のふるさと～信州なかの音楽祭 2016

10月29・30日、市民会館をメイン会場に「信州なかの音楽祭」が開催されました。1日目は、音楽祭アドバイザーで国立音楽大学学長の武田忠善さんによる市内中学生を対象とした吹奏楽公開講座のほか、市音楽親善アンバサダーの麻衣さんやアイドルグループの仮面女子、公募アマチュアバンドなどによるコンサートが行われました。2日目は、武田忠善アンサンブル記念コンサートや歌手の嘉門達夫さんによる野外ライブ、公募音楽団体の合唱などが行われ、音楽祭を楽しむ人々で各会場が賑わっていました。



差別をなくす市民集会

11月7日、市民会館ホールにおいて、「2016 差別をなくす市民集会」を開催しました。当日は、俳優の宇梶剛士さんを講師に迎え「転んだら、どう起きる？」を演題に講演会を行いました。宇梶さんは、いじめや差別に立ち向かい、人は強く生きていくことができるという熱いメッセージを会場の皆さんに届けました。最後には、行政と市民が一体になり「差別のない人権のまち」を創ることを集会宣言とし閉会しました。



(仮称) 山田家資料館 建物見学会

11月13日、(仮称) 山田家資料館において、建物見学会を開催しました。

当日は、午前と午後の2回に分かれて、合計80人の参加者が(有)信濃伝統建築研究所所長の和田勝さんの解説を聞きながら見学しました。

また、市学芸員による中野市と山田家の歴史についての解説も行われ、参加された皆さんは建造物の歴史的価値やその美しさに感嘆の声を漏らしていました。